

配付先：中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、静岡県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、三重県第二県政記者クラブ、飯田市記者クラブ、伊那市記者クラブ、駒ヶ根市記者クラブ  
取扱い：解禁等制限なし

平成 30 年 10 月 10 日  
中部地方整備局 河川部

## 大規模な渇水等の災害から中部地方の水利用を守る

### ＝ 水供給の途絶回避へ 有識者検討会の初会合 ＝

中部地方整備局は、気候変動による危機的な渇水や南海トラフ地震などの大規模災害が発生しても最低限必要な水を確保できるよう、リスク管理のあり方を検討する「中部地方水供給リスク管理検討会」の初会合を11月1日に開催します。

- 中部地方は、製造品出荷額が全国の1/4以上<sup>※1</sup>、農業生産額も全国の1割以上<sup>※2</sup>を占めるなど「ものづくり」の地域として産業拠点多極分散的に形成され、それらは電力や物流などととも水供給に支えられています。
- しかし中部地方は、1994（H6）をはじめ近年も渇水が頻発しているほか、南海トラフ地震による大規模かつ広範囲な被害が想定され、2014（H26）には御嶽山の火山噴火も発生していることなど、水供給に影響を与えるリスクを多く抱えています。
- 全国的には今年も、霧島連山噴火や7月豪雨、北海道地震などにもなう取水停止や断水が発生し、こうしたリスクへの危惧は、国土審議会答申<sup>※3</sup>においても「水供給に影響が大きいリスクに対して、取り組みを強化していく必要」等と指摘されています。
- 以上を踏まえ中部地方整備局は、管内各地域の水供給のリスク要因を検討し、水供給の停止等が地域や利用者にも与える被害や影響の程度を明らかにし、リスク管理のあり方ととりまとめるため、「中部地方水供給リスク管理検討会」を設置します。

※1:平成29年工業統計速報(平成30年2月)第24表より

※2:平成28年農業産出額及び生産農業所得より  
(何れも長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県の合計)

※3:「リスク管理型の水の安定供給に向けた水資源開発基本計画のあり方について」平成29年5月

### 第1回 中部地方水供給リスク管理検討会

- 1) 日 時 平成30年11月1日(木)10時 開会(1.5~2時間程度)
- 2) 場 所 AP名古屋名駅8階 B+C+Dルーム  
(名古屋市中村区名駅4-10-25 名駅IMAIビル8階)
- 3) 取材・傍聴
  - 会議は原則公開で行います。
  - ただし、撮影は会議の冒頭のみとし、詳細は当日会場にてお知らせします。
  - 取材・傍聴には会場整理の都合上、事前申込をお願いします。
    - ・ 申込書 別添(中部地方整備局ホームページ新着報道発表一覧にも掲載)
    - ・ 申込方法 FAX:(052)953-8471 又は電子メール:cbr-s852350@mlit.go.jp
    - ・ 申込期限 取材:10月22日(月)、傍聴:10月26日(金)

傍聴の申込は先着順で受付し、定員に達した後の申込者へは、傍聴いただけない旨を連絡いたします。

報道機関の方からの希望があれば、第1回検討会の数日前に、資料(抜粋)による事前説明の場を設けます。

問合せ先 河川部河川環境課 課長:武田、課長補佐:高木  
電話(052)953-8149(課直通)

# 第1回 中部地方水供給リスク管理検討会 ご案内

- 日時 2018年11月1日(木) 10時 開会 (1.5~2時間程度)
- 場所 AP名古屋 名駅 8階 B+C+D ルーム  
名古屋市中村区名駅 4-10-25 名駅 IMAIビル 8階

## アクセスマップ



# 中部地方水供給リスク管理検討会

## 設置趣旨

中部地方は、我が国の「ものづくり」の拠点として社会経済を支える重要な地域となっているため、ひとたび大規模災害等により水供給の停止等が発生すると、中部地方のみならず、我が国の社会経済に甚大な影響を及ぼすおそれがある。

しかしながら中部地方では、平成6年をはじめ近年も渇水が頻発しているほか、南海トラフ地震による大規模かつ広範囲な被害が想定されていること、御嶽山の火山噴火も発生していることなど、水供給に影響を与えるリスクを多く抱えている。

こうしたリスクへの危惧は、平成29年5月の国土審議会答申においても、「地震等の大規模災害、危機的な渇水等の水供給に影響が大きいリスクに対して、取り組みを強化していく必要がある」等と指摘されている。

以上を踏まえ、中部地方整備局は、管内の各地域における水供給に影響が大きいリスク要因となる外力やシナリオを検討し、水供給の停止等がさまざまな地域や利用者を与える影響と被害の程度を明らかにし、中部地方におけるリスク管理型の水の安定供給のあり方についてとりまとめを行うため、『中部地方水供給リスク管理検討会』を設置する。

## 中部地方水供給リスク管理検討会 委員名簿

氏名	所属	専門	備考
おくの のぶひろ 奥野 信宏	(公財)名古屋まちづくり公社 名古屋都市センター長	地 域	
かみのごう ひさのぶ 上之郷 久展	(一社)中部経済連合会 社会基盤部長	経 済	
つじもと てつろう 辻本 哲郎	名古屋大学 名誉教授	河 川	
とみなが あきひろ 富永 晃宏	名古屋工業大学 教授	水 資 源	
なかきた えいいち 中北 英一	京都大学防災研究所 副所長・教授	水文気象	
のじま のぶおと 能島 暢呂	岐阜大学 教授	防 災	
もとやま 本山 ひふみ	愛知淑徳大学 教授	生 活	

〈五十音順 敬称略〉

# 第1回 中部地方水供給リスク管理検討会

## 取材申込書

会議は原則公開で行います。ただし、撮影は会議冒頭のみとし、詳細は当日会場にてお知らせします。

取材には会場整理の都合上、事前申込をお願いします。取材をご希望される報道機関の方は下記をご記入のうえ、FAXか電子メールのいずれかで10月22日(月)までに送付してください。電子メールで送付の場合は、標記件名と下記内容を明記いただければ、この様式を使用しなくても結構です。

ご記入いただいた情報は、本会の運営にのみ使用し、別目的への転用や漏洩が生じないように取り扱います。

FAX 番号	(052)953-8471
メールアドレス	cbr-s852350@mlit.go.jp

### 記

報道機関の名称	
取材者(代表)のお名前	
取材者(代表)のご連絡先	TEL
同行者を合わせたご人数	
事前説明のご希望※	あり ・ なし

※ 希望者がみえれば、第1回検討会の数日前に、資料(抜粋)による事前説明の場を設けます。具体的日時等は、希望者へ連絡いたします。

## 第1回 中部地方水供給リスク管理検討会

### 傍聴申込書

会議は原則公開で行います。

傍聴には会場整理の都合上、事前申込をお願いします。

傍聴をご希望される方は下記をご記入のうえ、FAX か電子メールのいずれかで 10月26日（金）までに送付してください。

電子メールで送付の場合は、標記件名とお名前、ご連絡先を明記いただければ、この様式を使用しなくても結構です。

ご記入いただいた情報は、本会の運営にのみ使用し、別目的への転用や漏洩が生じないように取り扱います。

FAX 番号	(052)953-8471
メールアドレス	cbr-s852350@mlit.go.jp

#### 記

お名前	
ご連絡先	TEL

注) 傍聴の申込は先着順で受付し、定員に達した後の申込者へは、傍聴いただけない旨を連絡いたします。